

2025年1月30日

原料費調整制度に基づくガス料金の調整について(江別地区)
(2025年3月検針分)

旭川ガス株式会社
(小売登録番号: B0003)

当社では、本日確定した2024年10月から2024年12月の平均原料価格に基づき、2025年3月検針分のガス料金(単位料金)を、2025年2月検針分に比べ1m³あたり1.39円(税込)上方に調整させていただくこととなりましたので、お知らせいたします。

これにより、標準家庭(1ヶ月あたり11m³ご使用)への影響は、2025年2月検針分と比較して、15円の引き上げとなります。

なお、政府によるガス料金負担軽減支援により、2025年2月検針分～2025年4月検針分のガス料金が値引きされます。2025年2月検針分～3月検針分は1m³あたり10円の値引き、2025年4月検針分は1m³あたり5円の値引きとなります。

○一般契約料金

(消費税込)

| | 使用量区分 | 基本料金 (円/月) | 単位料金(円/m ³) | | 影響額 (円/m ³) |
|------|--|---------------|-------------------------|--------|----------------------------|
| | | | 3月 | 2月 | |
| 料金表A | 0m ³ から 23m ³ まで | 917.40 | 257.84 | 256.45 | 1.39 |
| 料金表B | 23m ³ を超え134m ³ まで | 1,309.00 | 241.21 | 239.82 | 1.39 |
| 料金表C | 134m ³ を超える場合 | 3,223.00 | 226.93 | 225.54 | 1.39 |

(注)各月のご使用量に応じて、A～Cの各料金が適用されます。

○標準家庭における影響

(消費税込)

| 1ヶ月のご使用量 | 3月のガス料金 | 2月のガス料金 | 影響額 |
|------------------|---------|---------|-------|
| 11m ³ | 3,753 円 | 3,738 円 | +15 円 |

(注)標準家庭のガス使用量は、平成26年度の平均使用量実績に基づき算定しています。

*ガス料金の計算方法

$$\text{ガス料金} = \text{基本料金 (税込)} + \left(\text{単位料金 (基準単位料金(税込) + 原料費調整による調整額(税込))} \right) \times \text{使用量}$$

(円未満切り捨て)

<参考資料>

1.平均原料価格について

<平均原料価格の算出式>

$$\begin{aligned} \text{平均原料価格} &= \text{LNG平均価格} \times 0.9503 + \text{プロパン平均価格} \times 0.0546 \\ &= \underline{93,860} \text{ (円/t)} \times 0.9503 + \underline{92,840} \text{ (円/t)} \times 0.0546 \\ &= \underline{94,260} \text{ (円/t)(10円未満四捨五入)} \end{aligned}$$

■原料価格の動向

(円/t)

| | 2024年10月～2024年12月 (3月検針分) | 2024年9月～2024年11月 (2月検針分) | 基準平均原料価格 |
|----------|------------------------------|-----------------------------|----------|
| 平均原料価格 | 94,260 | 92,690 | 58,680 |
| LNG平均価格 | 93,860 | 92,320 | |
| プロパン平均価格 | 92,840 | 90,840 | |

$$\begin{aligned} \text{原料価格変動額} &= \text{平均原料価格} - \text{基準平均原料価格} \\ &= \underline{94,260} \text{ (円/t)} - \underline{58,680} \text{ (円/t)} \\ &= \underline{35,500} \text{ (円/t)(100円未満切捨て)} \end{aligned}$$

2.単位料金の調整について

<単位料金の算出式>

$$\begin{aligned} \text{単位料金} &= \text{基準単位料金} + \text{単位料金調整額} \\ \text{単位料金調整額} &= 0.084 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \text{原料価格変動額} \div 100 \text{ (円/t)} \times (1+\text{消費税率}) \\ &= 0.084 \text{ (円/m}^3\text{)} \times \underline{35,500} \text{ (円/t)} \div 100 \text{ (円/t)} \times 1.1 \\ &= \underline{32.80} \text{ (円/m}^3\text{)} \quad \text{小数点第3位切捨て} \end{aligned}$$

(※)原料価格変動額100円/tにつき、1m³あたり0.084円調整します

(円/m³)

| | 基準単位料金 | 単位料金調整額 | 3月単位料金 |
|------|--------|---------|--------|
| 料金表A | 235.04 | 22.80 | 257.84 |
| 料金表B | 218.41 | | 241.21 |
| 料金表C | 204.13 | | 226.93 |

(消費税込)

※政府の支援で、10円/m³が値引きされています

【原料費調整制度の概要】

- 為替レートや原油価格の変動等による原料価格の変動に応じて、毎月ガス料金の単位料金(1m³あたりの単価)を調整する制度です。
- 「基準平均原料価格(58,680円/t)」と「平均原料価格(料金適用月の5ヶ月前から3ヶ月前の3ヶ月平均におけるLNG、プロパンの輸入価格より算定)」との差額に基づいて、原料価格の変動100円につき、1m³あたり0.084円単位料金を調整いたします。
- 原料価格の変動については、LNG、プロパンとも貿易統計実績によります。